



いわて・みやぎ・ふくしま 便り

2021年
2月16日発行

日本生協連
組合員活動G

No. 5

2021年2月13日午後11時8分頃、福島県沖を震源とするM7.3の地震が発生し、福島県と宮城県で最大震度6強を観測しました。被害に遭われた皆さまに心からお見舞い申し上げます。新型コロナウイルス感染拡大の影響で、思ったように復興支援活動が行えませんが、“いま”できる支援に取り組んでいます。その一部をご紹介します。



こども保養プロジェクト（コヨット！）週末保養のようす

コヨット！週末保養のようすをご紹介します。今回は12月5日（土）～6日（日）の山形県天童市の天童温泉のようすです。

1 日目は陶芸体験しました。陶芸教室のスタッフの説明が楽しく、そしてあっという間に形ができあっていくことに驚きの連続でした。500gの粘土からお皿や湯呑を作りますが、中には恐竜の置物を作っている子もいました。陶芸教室で楽しいひと時を過ごすことができました。

2 日目は天童市天童中部公民館にてけん玉遊びです。けん玉がとても上手なお父さんがいて全員で盛り上がっていました。そして指導役の「けん玉ひろば スパイク」のメンバー3人の凄い技に、拍手が沸き起こりました。ソーシャルディスタンスを取りながらも、生協共立社のみなさんや指導役の方と楽しく遊ぶことができました。

「陶芸やけん玉、本当に楽しかったです。普段できない体験ありがとうございました。」といった感想が寄せられました。





被災地支援活動助成金 今年も6団体へ123万円

いわて生協では、2016年度から岩手県内で復興支援活動に取り組む団体へ、「被災地支援活動助成金」を助成しています。支援活動団体では資金不足から、活動縮小や撤退せざるを得ないところも増えています。助成を行うことにより、被災者のくらしやコミュニティ作りなどに貢献してほしいと取り組みをはじめ、今回で5回目となりました。

この助成金は全国の生協のみなさまにご協力いただいた「くらし・地域復興応援募金」と、いわて生協組合員の「震災復興支援募金」を財源に行っています。（毎年10団体、1団体30万円を上限に助成）9団体から応募がありました。審査委員会を経て、6団体へ総額123万2,250円を助成しました。助成金は、災害公営住宅の花壇整備や震災風化防止の活動などに活用されます。

助成を受けた団体からは「まもなく震災から10年となります。さらにコロナ禍で大変ですが、この助成金で充実した活動を進めたい」「地域でどのように支えていくかが大切。支援はととてもありがたい」との声がありました。

いわて生協被災地支援活動助成金は今回までの5回で、のべ47団体に計1,171万9,890円の助成となりました。



2012年からはじまったコープみえとの繋がりに感謝します

コープみえから、今年もつながりカレンダーが届きました。つながりカレンダーはコープみえが2012年から毎年、取り組んでいる活動です。コープみえ組合員にイラストとメッセージを募り、



その中から季節に合ったイラストを選んでカレンダーを作っています。コロナ感染拡大防止のため、コープみえから直接つながりカレンダーを頂くことはできませんでしたが、心の籠ったイラストとメッセージ入りのカレンダーが1,000枚届きました。福島市の北沢又復興団地、双葉町の日和田・高倉仮設住宅、葛尾村の村営恵下越団地の方々にお渡ししました。

コープみえでは、新松坂センターの敷地内に富岡町夜の森さくらの苗木の植樹しました。1月18日の竣工式時に合わせて植樹式も行いました。コロナ禍のため訪問はできませんでしたが、コープふくしま 野中本部長よりお祝いのメッセージと支援への感謝の言葉、富岡町 北崎一六氏（元仮設住宅自治会長）より、今の富岡町でのくらしや富岡町宮本町長からの夜の森さくら植樹に対してのお礼メッセージの代読、コープふくしま組合員役員全員からのつながりカレンダーへのお礼メッセージ等を10分のDVDにして送りました。

一緒に活動出来ない中でも繋がって頂いているコープみえの継続したご支援にあらためて感謝申し上げます。



最終号となる「とうほくてしごとカタログ～FUCCO Vol.6」を発行

全国の生協の皆さまに支えられて、2012年11月から発行してきた「～とうほくてしごとカタログ～FUCCO」の最終号（Vol.6）を発行しました。継続してご支援いただいた全国の生協の皆様へ、心より感謝申し上げます。

このカタログは、有効期限：2022年3月までのため、2021年度の活動にご活用いただけるほか、800冊程度まで、費用負担なしでお送りできます。組合員理事、コープ委員長などリーダー層の皆さまへの配布などにご活用をご検討ください。みやぎ生協のホームページでも公開していますので、詳しくはこちらをご確認ください。



<https://www.miyagi.coop/support/shien/handmade/>



台風19号被害への支援としてキットづくりに取り組みました

2019年の台風19号で被災された方への支援として、キットづくりのボランティアに取り組みました。このキットは小物づくりの材料と作り方がセットになっており、被災地でのサロン活動やご自宅でも楽しんでいただけるようになっていきます。広報誌などで募集したボランティアが、感染予防に気を付けながら、クリアファイルなどを使ったマスクケースを作るキットを作りました。11月末に丸森町社会福祉協議会を訪問し、住民のみなさんの集まりで活用いただけるようお渡ししました。



2011年3月11日に発生した東日本大震災から間もなく10年となります。

全国生協のこれまでの支援に感謝するとともに、甚大な被害がもたらされた被災地の復興の状況を確認し、今でもその爪痕を残す東日本大震災の教訓を継承することを目的に『東日本大震災を忘れないつどい』を開催します。コロナ禍のため、オンライン（YouTube ライブ配信）で開催します。ぜひ、ご視聴ください

・2021年2月19日（金）13:00～16:00

・視聴 URL <https://youtu.be/uKDDWC92vt0>（3か月間、アーカイブ配信予定）

発行

日本生協連 社会・地域活動推進部 組合員活動グループ
電話 03-5778-8124 Fax 03-5778-8125

担当

小池